

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和4年3月度)

対象期間: 令和4年 3月 1日～令和4年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	79.29 (トン /月)
汚泥(有機性)	455.92 (トン /月)
廃油	157.75 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	382.36 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	16.18 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	179.68 (トン /月)
廃発泡スチロール	6.89 (トン /月)
紙くず	6.90 (トン /月)
木くず	41.13 (トン /月)
繊維くず	38.03 (トン /月)
動植物性残渣	30.71 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	5.65 (トン /月)
廃酸・廃アルカリ	3.71 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	26.25 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	5.19 (トン /月)
合計	1,435.64 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

年月日	年月日			
3月8日	3月14日	-	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	-	3月2日	3月2日	3月2日	3月2日
測定結果が得られた年月日	-	3月23日	3月23日	3月23日	3月23日
測定結果	-	30ppm	ND	5ppm	55ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	37.09
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	25.69

熔融スラグ発生量

数量(t)
158.46

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和4年2月度)

対象期間: 令和4年 2月 1日～令和4年 2月 28日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	55.48 (トン /月)
汚泥(有機性)	345.74 (トン /月)
廃油	113.08 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	324.30 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	8.74 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	142.03 (トン /月)
廃発泡スチロール	2.62 (トン /月)
紙くず	7.17 (トン /月)
木くず	32.17 (トン /月)
繊維くず	42.12 (トン /月)
動植物性残渣	19.84 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	1.20 (トン /月)
廃酸・廃アルカリ	0.00 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	23.64 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.11 (トン /月)
焼却灰	0.00 (トン /月)
合計	1,118.24 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

2月4日	2月17日	-	-	-
------	-------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	2月9日	2月9日	2月9日	2月9日	2月9日
測定結果が得られた年月日	3月11日	3月11日	3月11日	3月11日	3月11日
測定結果	0.00067ng-TEQ/m ³ N	47ppm	ND	27ppm	55ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	12.36
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	25.80

溶融スラグ発生量

数量(t)
131.33

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](令和4年1月度)

対象期間: 令和4年 1月 1日～令和4年 1月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	42.18 (トン /月)
汚泥(有機性)	303.99 (トン /月)
廃油	152.11 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	378.07 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	6.20 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	164.23 (トン /月)
廃発泡スチロール	2.18 (トン /月)
紙くず	4.04 (トン /月)
木くず	26.80 (トン /月)
繊維くず	29.46 (トン /月)
動植物性残渣	16.35 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.25 (トン /月)
廃酸・廃アルカリ	5.57 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	25.00 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
焼却灰	0.00 (トン /月)
合計	1,156.43 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	2号炉二次燃焼室	2号炉バグフィルター	2号炉煙道	-
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	-
測定結果	別紙	別紙	別紙	-

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

1月19日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	37.19
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	25.95

熔融スラグ発生量

数量(t)
0

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和3年12月度)

対象期間: 令和3年 12月 1日～令和3年 12月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	43.69 (トン /月)
汚泥(有機性)	257.60 (トン /月)
廃油	96.06 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	341.38 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	14.74 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	198.76 (トン /月)
廃発泡スチロール	23.35 (トン /月)
紙くず	6.83 (トン /月)
木くず	63.91 (トン /月)
繊維くず	57.62 (トン /月)
動植物性残渣	12.45 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	7.24 (トン /月)
廃酸	0.17 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	20.62 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	1.82 (トン /月)
焼却灰	2.65 (トン /月)
合計	1,148.89 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

12月2日	12月14日	12月23日	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	-	12月9日	12月9日	12月9日	12月9日
測定結果が得られた年月日	-	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日
測定結果	-	11ppm	ND	8ppm	65ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	24.70
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	40.35

熔融スラグ発生量

数量(t)
183.95

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和3年11月度)

対象期間: 令和3年 11月 1日～令和3年 11月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	59.89 (トン /月)
汚泥(有機性)	385.23 (トン /月)
廃油	153.54 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	363.32 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	36.21 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	180.68 (トン /月)
廃発泡スチロール	9.68 (トン /月)
紙くず	13.25 (トン /月)
木くず	73.88 (トン /月)
繊維くず	29.92 (トン /月)
動植物性残渣	12.01 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.17 (トン /月)
廃酸	0.17 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	19.86 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	47.26 (トン /月)
焼却灰	0.00 (トン /月)
合計	1,385.07 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

-	-	-	-	-
---	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	11月9日	11月9日	11月9日	11月9日	11月9日
測定結果が得られた年月日	12月15日	12月15日	12月15日	12月15日	12月15日
測定結果	0.00075ng-TEQ/m ³ N	11ppm	ND	6ppm	49ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	74.47
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	13.00

溶融スラグ発生量

数量(t)
228.59

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和3年10月度)

対象期間: 令和3年 10月 1日～令和3年 10月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	50.13 (トン /月)
汚泥(有機性)	157.51 (トン /月)
廃油	72.93 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	330.52 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	15.21 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	259.09 (トン /月)
廃発泡スチロール	0.91 (トン /月)
紙くず	6.91 (トン /月)
木くず	38.12 (トン /月)
繊維くず	60.39 (トン /月)
動植物性残渣	13.49 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.47 (トン /月)
廃酸	0.36 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	11.55 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	123.70 (トン /月)
焼却灰	2.70 (トン /月)
合計	1,143.99 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	-
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	-
測定結果	別紙	別紙	別紙	-

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

年月日	年月日			
10月18日	10月20日	-	-	-

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	12.49
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	7.51

熔融スラグ発生量

数量(t)
12.78